

# サ・ク・ラ・サ・ク! 4th

(最高学年、苦楽を糧に、さあ、クライマックス!)

上野高校進路指導部通信 (3年生 家庭配布版) vol.9 2013/12/20

## 1 第一関門目前、今勉強しないでいつする!

いよいよ冬休み。大学入試センター試験は1月18日(土)、もう目の前です。まとまった勉強ができるのはこの2週間が最後です。『ing'13 合格へのチケット』を読むと、合格した先輩34人のうち、冬休みの学習時間が10時間以上の人が25人。勉強法も満載です。勉強の合間にページを開いてみて下さい。

さて、11月中の推薦入試の結果が出そろいました。今年度に近畿、龍谷、京都産業の推薦入試を受験した上野高校生、合格者数は受験者数の19.0%! 受験は甘くありません。勉強に対する姿勢を今一度見直しましょう。受験は最後まで頑張った人が合格しますが、頑張るのは今すぐです!

AOや推薦で第一志望に合格した人は、この後の時間を大切にしてください。大学の最初是一般教養(文系、理系両方)と語学です。4月当初に英語のクラス分けテストがあります。また大学では考えたり議論したりする機会が多く、幅広い教養が不可欠です。一般試験をくぐり抜けてきた生徒と机を並べることになるのですから、まずはセンター試験の勉強、その後は語学力を磨き、読書で教養をつけましょう。

## 2 勉強によるプレッシャーは勉強で克服する!

三年生職員室の欠席、遅刻、早退のボードは9月から枠をはみ出す賑わいです。受験のプレッシャーでしようか。でも、受験のプレッシャーって誰かからかけられるものですか?

筆者(富澤)は演劇の顧問を十数年しています。駆け出しの頃はプレッシャーを感じる暇もありませんでしたが、現在では、準備が足らなかった時の上演ではひどく不安を感じますが、十分な準備ができた時は余裕を持って大会に臨めます。プレッシャーは、「やるべきことがちゃんとできていないのでは」という不安のあらわれです。プレッシャーはあなたがあなたにかけているのです。

試験はやり直しのきかない一発勝負です。プレッシャーにうち勝つには準備の量です。プロ野球を見てみると、いい選手は「ここで点はやれない」というシーンでいとも簡単にアウトを稼ぎます。プロはプレッシャーのかかる場面ほど冷静な判断ができる。それは日々の準備のたまものです。

「現役生は冬から伸びる」は、半分は「都市伝説」で半分は真理です。桜や彼岸花のように一定の時期が来たら成績が伸びるわけではありません。努力が一定量に達すると、やってきたことの中につながりが見えてきて結果が出始める、それが現役生の場合は冬以降になることが多い、ということです。たくさん学習したという自信と、勉強したことがつながっていくという喜びがプレッシャーを跳ね返します!

### 3 受験直前、「効果的な学習」って何？

現在大学生である上野高校の先輩の、11月以降の学習法アドバイスです

- ◆ 演習では解説をじっくり研究して、答えの根拠を探した（はなちゃんさん）。
- ◆ 過去問を解く＆苦手な大問の演習（みっちーさん）
- ◆ 平日は単語・文法・暗記をして、休日に実践演習として過去問または予想問題集を解きました。パターンや頻出問題をはやいうちに理解できたのでおすすめです（真菜さん）。

効果的な学習とは、あやふやな部分があるものを徹底的につぶして、自信を持って解答できる問題を増やす学習のことです。先輩は基本→演習→研究→苦手つぶしをループさせ、「覚える」より「解答できる」を重視しています。出題形式に慣れながら、抜け・漏れ・弱点を徹底的につぶしていきましょう（ただし苦手集中は禁物、得意科目もやりましょう）。また合格した先輩はみな「時間を決めて解答した」と言っています。制限された時間の中で解答できることも「実力」のうちです。

#### ○ センター試験直前、各教科・科目の先生からアドバイス（敬称略）

- 国語（小西、野田、平城）…模試の見直しと授業ノートの見直し！理解している文章で文の流れのとらえ方や強弱の付けた読み方をできるようにし（現古漢）、同時に語句（現古漢）や文法（古漢）のおさらいをしておくこと。
- 英語（河井、杉浦、濱野）リスニング問題—ディクテーションできるまで徹底的に聞く。音読する。筆記問題—1. 文法はやるしかない。2. 発音・アクセントは自分で正しく発音できるようにする。3. 長文は解答の根拠を必ずつかむ。
- 数学（木富、藤森、古川）…問題の解法パターンは決まっています。過去問を解いて覚えよう。後ろの問題文もヒントになる。図形の問題は丁寧に書くことを忘れずに。
- 生物（深澤）…模試の見直し。生物I『要点』で最終チェック。教科書の太字を完全に暗記する。
- 化学（稲森信）…問題のパターンは決まっています。問題演習での答え合わせをしっかりして、自分の苦手な分野を把握して、そこを中心に勉強をしましょう。問題演習に疲れたとき、図説をぼ〜っと眺めて、身近な物質・実験装置などの項目を確認してみよう。
- 物理（川上）…今までやってきたセンター演習問題の復習（弱点克服）。
- 地歴（大道、落葉、平野、富澤、渡邊）…弱点としている出題ジャンル、時代、地域について復習しましょう。教科書や資料集をぼろぼろになるまで読み込みましょう。
- 公民（植田・時任）…問題をたくさん解き、資料集で復習すること。
- 保健室（高島・石原）…おやつは、心を元気にしてくれます。特に効果があるのが菓子パンやおまんじゅう、乳製品です。おやつを買うときは、お菓子コーナーではなく、乳製品やおつまみコーナーへ足を運んでみてください。